

CARBONATOR 3

USER GUIDE

aarke

Home Carbonation. Refined.



Aarkeの炭酸水マシンをご購入いただきありがとうございます。

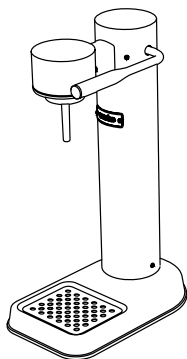
このマニュアルを数分お読み頂いただけで、当社の炭酸水マシンの素晴らしさをご納得して頂けると思います。ご自宅で作る炭酸水は、環境に優しく手順で便利です。ご自宅で炭酸水を作るもう一つの利点は、ご自身のお好みにあった炭酸水を作ることが可能です。本マニュアルでは、お客様が簡単に操作方法をご理解し、弱炭酸から強炭酸までお望みの炭酸水を作ることが出来ます。

Aarkeの炭酸水マシンは高い品質と安全性を考慮した設計になっており、厳選された質の高い素材で丁寧に生産されております。

但し、高圧ガスが含まれる製品は、常に注意を払って取り扱う必要があります事をご理解願います。従いまして、本マニュアルに沿った製品のお取り扱いが重要となります。ご使用になる前に、本書の安全に関する内容もよくお読み下さい。

Aarkeのある生活をお楽しみ下さい。

同梱物



炭酸水マシン (本体)

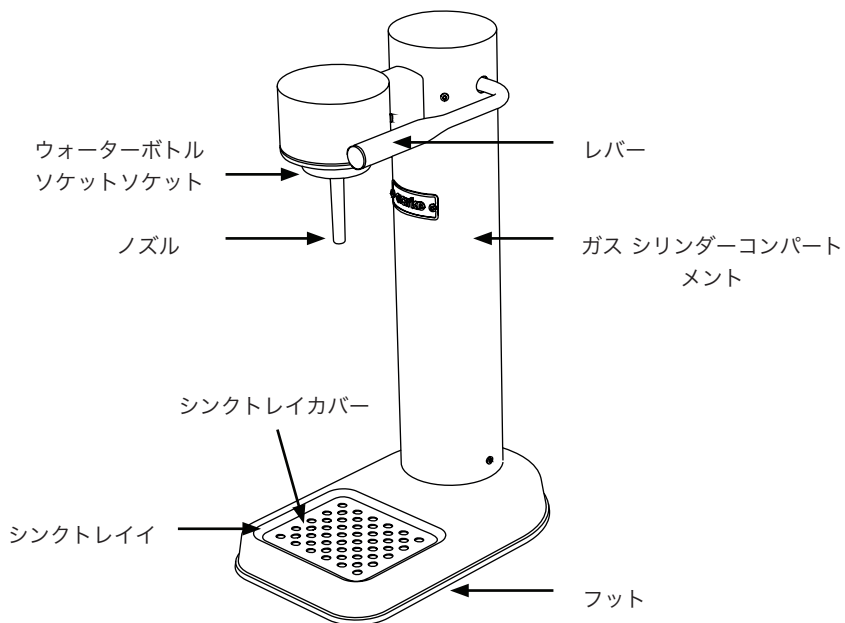


マニュアル



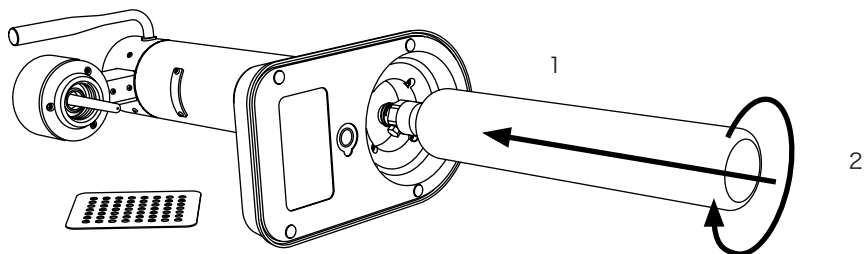
ウォーターボトル

製品の名名称



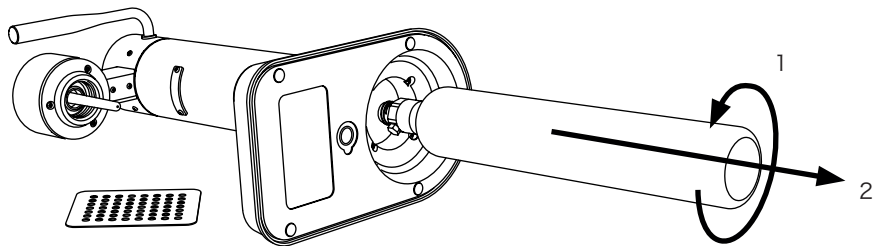
ガスシリンダーの取り付け方法

シンクトレイカバーを外し、レバーを上方向になるようして、本体を慎重に横向きに置きます。

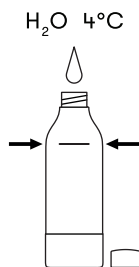


炭酸ガスシリンダーの上部にあるプラスチック製のシールを剥がします。底面の炭酸ガスシリンダーソケットに炭酸ガスシリンダーを慎重に且つ真っ直ぐに挿入してください。炭酸ガスシリンダーを落下させたり、滑り落ちないようにお気をつけ下さい！炭酸ガスシリンダーの上部が底に達したと感じたら、シリンダーを時計回りに回し、固定するまで締めて下さい。ガスシリンダーにあるネジ部を傷めないよう、絞め過ぎないようにご注意ください。

炭酸ガスシリンダーの交換の際は、同様にレバーを上にして炭酸マシンを横に置いて下さい。炭酸ガスシリンダーを反時計回り回しながらねじを緩め、慎重に炭酸ガスシリンダーソケットから引き出します。

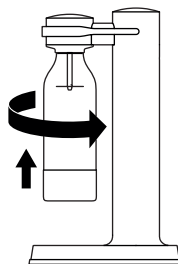


炭酸水の作り方



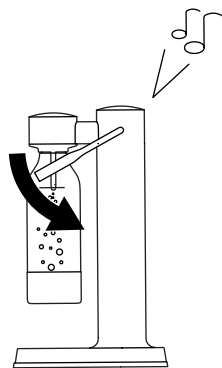
1. ウォーターボトルに水を入れる

初めて本機を使用する際は、事前にウォーターボトルをぬるま湯で洗い下さい。清潔な冷水をウォーターボトルに記載しているラインまで注いでください。水を入れ過ぎますと、炭酸水になった時に溢れ出てしまいます。



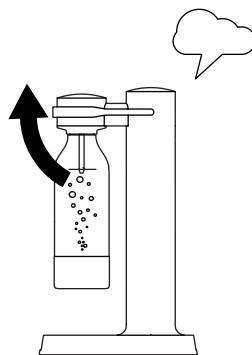
2. ウォーターボトルの取り付け方

ウォーターボトルソケットにウォーターボトルを（上から見たら）反時計回りに回し固定します。強く回し過ぎてネジ部が破損しないようにお気を付け下さい。



3. 水を炭酸水にする

レバーを下に押し、内部からのバルブ音が聞こえるまで数秒間押します。



4. ウォーターボトル内の圧力調整

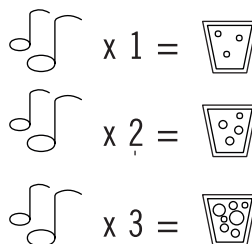
レバーを水平位置に戻します。ウォーターボトル内の余圧はプシュという音と共に放出されます。ウォーターボトルを外します。

炭酸量の調整

Aarkeの炭酸水マシンなら、炭酸ガスの量や泡の量を簡単に調整する事が出来ます。但し、炭酸のレベルは、水の温度や炭酸ガスシリンダーのガス量によって変化します。自分の好みを見つけるには、炭酸化のレベルを実験することをお勧めします。一部の人は実際の炭酸ガスを欲しがり、いくつかの人はより穏やかな発泡性（泡立ちの少ない）の味をしたいです。

どのような炭酸水がお好みですか？

レバー作業を繰り返す事で、より多くの炭酸を水に加えます。一度レバーを下まで下げて半分だけ戻せば炭酸ガスも少なく出ます。（レバーを戻すことでバルブ音が聞こえなくなります。レバーを水平に戻すと余分な炭酸ガスを放出し圧力を調整します）



炭酸水マシンを美しく清潔に保つために

ステンスタイプ

本機はステンレス製です。ステンレスは、クロムやニッケルから成るの光沢のある合金鋼です。美しく保つことで本機的美観を長く楽しむことが出来ます。本機のクリーニングにはマイクロファイバー製の布で軽く拭き、水洗いして下さい。汚れが多い場合は、マイルド系の石鹸をご使用下さい。強力な洗剤や洗浄剤を研磨剤と一緒にご使用しないで下さい。

塗装タイプ

塗装仕上げのAarke炭酸水マシン、ステンスタイプの上に印刷塗装し、仕上げた製品です。同様に塗装タイプのクリーニングにはマイクロファイバー製の布で軽く拭き、水洗いして下さい。汚れが多い場合は、マイルド系の石鹸をご使用下さい。マット塗装タイプをお買い上げの方もやわらかい布かスポンジで水洗いして下さい。強力な洗剤や洗浄剤を研磨剤と一緒にご使用しないで下さい。

ウォーターボトルのお手入れ方法

ウォーターボトルのお手入れは、中性洗剤と清潔なぬるま湯でお願いします。食器洗い機用ブラシを使用する場合は、ブラシをウォーターボトルのクリーニング専用とし、ボトルに傷を付けないようにお気をつけ下さい。研磨剤を含む溶剤、強力な洗剤、洗浄剤は使用しないでください

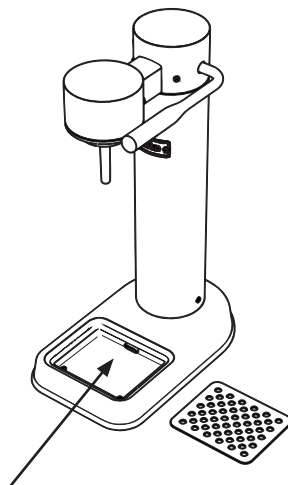


食器洗い機では絶対にウォーターボトルを洗わないで下さい。ウォーターボトルの耐熱最高温度は40°Cです。



シンクトレイに溜まった水を空にする

シンクトレイに水がある場合：ウォーターボトルに水を多く入れすぎた場合、余った水分が炭酸水を作る過程で炭酸水マシンを通して排水されます。ウォーターボトルに記してあるライン以上、水を入れしないで下さい。

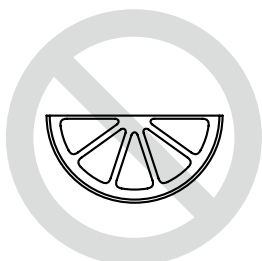


布などで水をふき取って下さい

安全にご使用していただくためのガイドライン

普通の水以外のものをウォーターボトルに入れしないでください

炭酸水を作る際、少量の水が本体のバルブを経由して気泡を作ります。もし水に砂糖または他の化合物が含まれていた場合、本体内のバルブに不具合が発生し思わぬ事故になりかねません。フルーツスライス、氷、その他フレーバー系の化合物をウォーターボトルに入れしないで下さい。必ず別にピッチャー等をご用意いただき、お飲みになるグラスの中で混ぜて下さい。又、ウォーターボトルをご使用する前は必ず水で丁寧に洗濯洗いをお願いします。



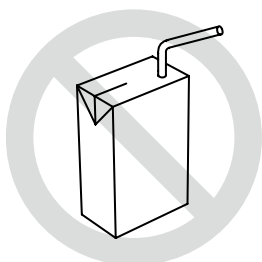
ウォーターボトルに、果物、野菜、またはハーブをウォーターボトルに入れしないでください。



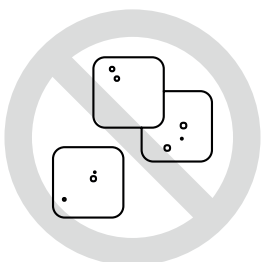
ウォーターボトルにはフレーバー系の化合物やシロップを入れしないでください。



ワインを炭酸化しないでください。



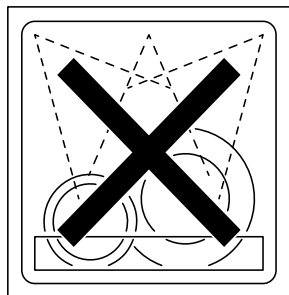
ジュースやミルクを炭酸化しないでください。



炭酸化の前に氷をウォーターボトルに入れしないでください。



気の抜けた古いソーダ水の再炭酸化はしないでください。

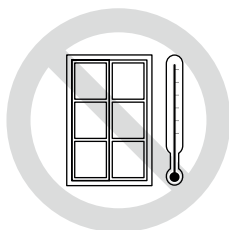


決して食器洗い機で水ボトルを洗わないで下さい

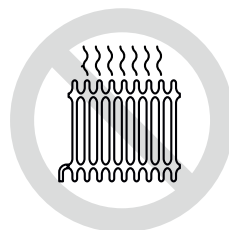
ウォーターボトルは、炭酸化時の圧力に対して2倍の圧力に耐えられるように設計されています。但し、ウォーターボトルは摂氏40度以上になると破損する危険性があります。食器洗い機の多くは、内部が高温度になりますので、食器洗い機にウォーターボトルを決して入れないでください。

炭酸水マシンを高温となる場所に放置しないで下さい

物理学上、ガスボンベ内の圧力は外気温に影響されます。Aarkeの炭酸水マシンは、室温で炭酸ガスシリンダーを使用するように設計されております。炭酸ガスシリンダーが高温になると、思わぬ事故になりかねませんのでお気をつけ下さい。



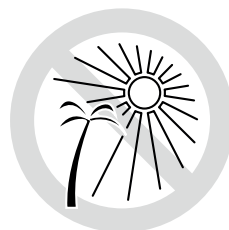
日当たりの良い窓辺に炭酸水マシンを置かないでください



炭酸水マシンを高温となるヒーターやラジエーターの近くに置かないでください。置かないでください。



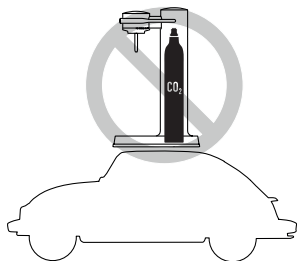
炭酸水マシンを火気の近くに置かないでください



極端な高温では、炭酸水マシンを使用しないでください。

炭酸ガスシリンダーを取り付けたままで炭酸水マシンを輸送しないでください

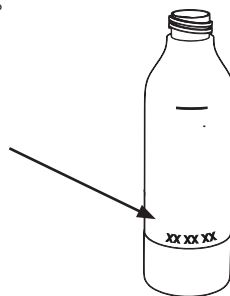
輸送中は必ず炭酸ガスシリンダーを本体から外してください。



有効期限過ぎた水ボトルを使用しないでください。

ウォーターボトルの有効期限が過ぎますと、プラスチック部が劣化し強度が弱くなっている可能性があります。安全上の理由から、ウォーターボトルは有効期限内に新しい物へ交換願います。

有効期限



他のブランドから水ボトルを使用しないでください。
これは機械を傷つけ、安全上の危険につながる可能性があります。

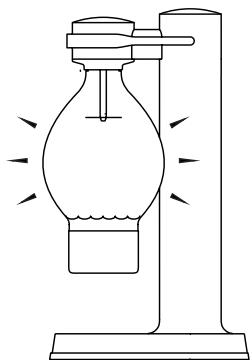
ウォーターボトルに関する追加アドバイス

変形変色、または傷がついたウォーターボトルのご使用はしないでください。

ウォーターボトルを冷凍庫に入れないでください。

細菌の繁殖や悪臭がしないよう、ウォーターボトルは常に清潔な状態でお保ちください。

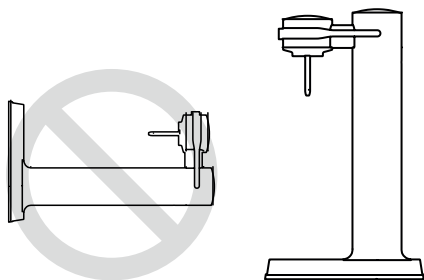
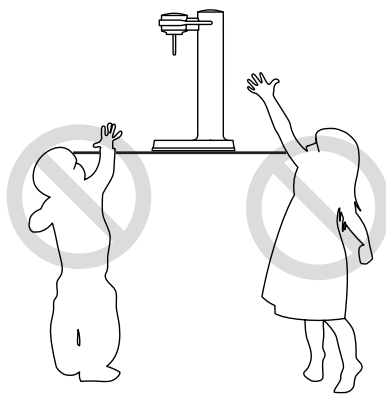
ウォーターボトルのキャップは外したまま保管下さい。



空のウォーターボトルに炭酸ガスを注入しないでください

空のウォーターボトルに炭酸ガスを注入すると、ウォーターボトル内の圧力が高まり、安全性に問題が生じます。

炭酸水マシンはお子様の手の届かない場所に置いてください



常に炭酸水マシンは直立に立てた状態で使用してください

直立に立てた状態以外でご使用されますと、炭酸水を作る際に思わぬ量の炭酸がウォーターボトルに蓄積する場合があります

製品の保証

Aarke社の炭酸水マシンは、お客様のご期待に応えるレベルの品質と安全性を考慮した設計になっております。お客様に安全なご使用方法を提供するために、十分な注意が払われています。ただし、購入日から1年以内（または特定の国の法律に従って）に不具合が生じ、メーカー側の製造技術による不備や部品による問題と判断した場合、Aarke社は製品を無料で修理またはお取替え致します。

以下の理由により製品が損傷した場合、この保証は無効となります。

- 購入後、お客様による誤使用の場合。
- このマニュアルに記載されていないご使用方法。
- メーカー、正規輸入代理店から認定されていない者による修理や改造。
- Aarke社以外のウォーターボトルを使用した場合。
- 炭酸ガスシリンダーの不良による破損や損傷。

故障・不具合が発生した場合は、ご購入時のレシートと共に、ご購入したお店へご連絡願います。

顧客サポート

炭酸水マシンに不具合が生じた場合は、次の手順をご参考願います。

1. トラブルシューティングガイドをご確認願います。

次のページのトラブルシューティングガイドを確認し、推奨される解決方法を試してください。

2. support@aarke.com

までお問い合わせください。トラブルシューティングガイドでも問題が解決できない場合は、support@aarke.comまでご連絡ください。当社から営業日に回答します。但しカスタマーサービス部門はスウェーデンを拠点としており、基本言語は英語と北欧の言語となります。他の言語の場合は、各国の代理店担当者へ転送いたしますので、少々お時間がかかる場合がございます。

トラブルシューティングガイド

問題：

推奨されるソリューション

- | | |
|---|--|
| <p>1. レバーを押し下げても、炭酸ガスが出ない、もしくは炭酸ガスがあまりにも少ないです。</p> | <ul style="list-style-type: none">- 炭酸ガスシリンダーが空でないか確認願います- 炭酸ガスシリンダーがしっかりと装着されていない場合があります。少し強くねじ込み、もう一度試してみてください。古い炭酸ガスシリンダーの場合、装着が緩んでいる場合があります。- レバーは押し込まず、しっかりと押し下げていることをご確認ください- レバーを押し下げた際に機械から音が漏れている場合は、問題3を確認してください。- それ以外の場合は、support@aarke.com までメールでご連絡願います。 |
| <p>2. レバーを押し下げるとガスがボトルに流入しますが、水は炭酸化されません。</p> | <ul style="list-style-type: none">- バルブからの炭酸ガスが出ている噴出音が聞こえるまでレバーを押し下げていることを確認してください。ガスの噴出音が聞こえる前にレバーをリリースしないでください。- これで問題が解決しない場合は、support @ aarke.comまでメールでご連絡願います。 |
| <p>3.レバーを押し下げると炭酸ガスの漏れる音がして、ウォーターボトルにはほとんどガスが流れません。</p> | <ul style="list-style-type: none">- シリンダーを少し強くねじ込むようにしてみてください- シリンダーガスケットに問題がある可能性があります。以下のガスケットのトラブルシューティングと交換の手順を参照してください。 |
| <p>4.シリンダーコンパートメント内に水滴があります</p> | <ul style="list-style-type: none">- 炭酸ガスシリンダーを少し強くねじ込んでみてください。- 炭酸ガスシリンダーを装填するガスケット部に問題がある可能性があります。以下のガスケットのトラブルシューティングと交換の手順を参照してください。 |
| <p>5.レバーを押し上げていなくても、炭酸ガスシリンダーを機械に装着するガスが漏れ出します。</p> | <ul style="list-style-type: none">- シリンダーソケットに問題がある可能性があります。以下のゴム製ガスケットのトラブルシューティングと交換の手順を参照してください。 |
| <p>6.使用中でシリンダーが機械内部で凍結します。</p> | <ul style="list-style-type: none">- 炭酸ガスシリンダーと本体の間で水が漏れている可能性があります。炭酸ガス シリンダーを少し強くねじ込んでみてください。- シリンダーガスケットに問題がある可能性があります。以下のゴム製ガスケットのトラブルシューティングと交換の手順を参照してください。 |

シリンダーのガスケットのトラブルシューティングと交換

シリンダーソケット内部にあるゴム製ガスケットは、炭酸ガスシリンダーを炭酸水マシンに装填する際の非常に重要なパーツです。これが欠落しているか、破損しているか間違っ

ている場合、本機は正常に動作しません。

シリンダーガスケットの不良または不具合が生じた場合の症状は以下の如くです：

- 1.レバーを押し下げた時に、シリンダーコンパートメントから音が漏れる
- 2.シリンダーコンパートメント内の水漏れまたは炭酸ガスシリンダーの凍結
- 3.炭酸ガスシリンダーがすぐに空になる
- 4.炭酸ガスシリンダーが、レバーが水平の状態でも、本体に装着すると炭酸ガスが漏れるいます。

ガスケットの状態の確認

シリンダーコンパートメントを止めているネジを外します。本体を裏返しにします。シリンダーコンパートメントの内部をご確認願います。真鍮製のピンの周りに黒色のガスケット（黒いリング）があります。正しく取り付けられていることをご確認願います。

ガスケットの交換

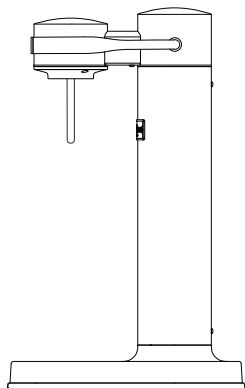
(aarke.com内の図面を参照してください。)

1. スペアのガスケットは 同梱されております。シールを剥がし、ゴム製のガスケットを取り出します。
2. 炭酸ガスシリンダーがソケット内に無いことをご確認してください。 本体にあるネジを外します。
- 3.本体の上部を掴み、コンパートメント部を持ち上げます。
- 4.上部を裏返しにして、ガスケットをご確認願います。必要な場合は、ピンセット/ニッパーまたは小さなドライバーなど古いガスケットを取り出してください。
- 5.新しいガスケットを円形の穴に入れ、完全に穴に入るように押し込みます。
- 6.外した本体に戻します。コンパートメントをまっすぐ入れ、元の位置に戻してください。コンパートメントをネジで締めてください。

リサイクル

Aarkeの炭酸水マシンは全部品がリサイクル出来るように設計されてます。廃棄される場合は、各自治体の廃棄ルールを守って下さい。

製品仕様



炭酸水マシン本体

高さ 414 mm
幅 153 mm
深さ 258 mm
重量 ≈ 1450 g



ウォーターボトル

高さ 265 mm
直径 85,5 mm
重量 209 mm
量 ≈ 0,8 l
(注ぐラインまで)



Ø 60 mm

425 g

AGA、Linde、Sodastreamを含む世界中*の主要ブランドの認定を受けている標準タイプの炭酸ガスシリンダーと互換性があります。認定を受けていない炭酸ガスシリンダーは一見互換性があるように見えますが、場合によってはマシンを損傷させたり、安全上のリスクを引き起こす可能性があります。

*オーストラリアとニュージーランドを除きます

Region **3**

EN

JP

KO

ZH

AR

aarke

Aarke AB
Östgötagatan
116 64 Stockholm
Sweden

support@aarke.com

www.aarke.com